

## 第2高射特科大隊 令和4年度 一般陸曹候補生課程後期及び 新隊員特技課程教育 令和4年7月1日(金)～9月13日(火)

第2高射特科大隊は、高射職種の基礎となる「短距離地对空誘導弾(短SAM)」、「近距離地对空誘導弾(近SAM)」の2つの器材について教育を行いました。区隊長は、第2中隊 佐藤友記1曹です。宮崎駐屯地司令から視察を受けた際、いつもより緊張しながらもきびきびと行き、教育の成果を発揮していました。「これからも旭川から離れて色々なところで勤務を思うけど頑張る。」と励ましの声を頂きました。

教育を受けていた太田2士に大変だったことや入隊のきっかけを聞くと「10km行軍の後の掩体構築がうまくできたことです。チームワークが良いので連携がとれました。まだまだ覚える事が沢山あるので、これからも勉強を頑張ります。出身の千歳市は自衛官が多く、父が海上自衛官なので憧れもあり入隊しました。」、木下2士は「後期教育は覚えることが沢山あって、勉強がちょっと大変でした。体を動かす仕事が好きで入隊しました。」、小谷2士は「人間関係を築けるかな?と不安がありましたが、一緒に訓練をしていくうちに、同期と打ち解けることができました。総合訓練が終わった後、お互いを褒めあったりして、より達成感を得ることができました。後期教育で得た知識を活かされるよう部隊にいても頑張ります。」、目黒2士は「一番の思い出は総合訓練の10km行軍や掩体構築です。小学生の時に起きた東日本大震災の時に被災地(多賀城)に住んでいました。自分も人の役に立ちたくて入隊しました。」、新潟県出身の羽賀2士は、「同期の仲が良く、課業後の居室でくだらない話をしたり、その時間がとても楽しかったです。入隊したきっかけは、旅行先で北海道の自衛官と知り合い仲良くなったからです。」というのを聞いて、色々な出会いがあるんだと驚きました。希望が叶い、その方と同じ職種になることができたそうです。親御さんも「やりたい事があるなら」と北海道を希望することも賛成してくれたそうです。

女性自衛官班付の田中士長(入隊して2年)にも話を聞くと、「将来、教育隊の班長になりたいので、指導力を身につけたくて第11旅団第11高射特科隊から希望してきました。自分も男性自衛官に負けないように、これからも頑張ります。あと、みんなが部隊に配属されてからのことがちょっと心配です。」と、かわいい後輩たちのことを思っていました。班長達は、操作の教育中も丁寧に分かりやすく教えたり、後期教育に携わっている方たちの熱意を感じました。



宮崎駐屯地司令による視察(8/22)



駐屯地司令との会話にちょっと緊張しています。

熱心に勉強する隊員



